

光と色彩の作曲家 **クロード・ドビュッシー**

2018年に没後100年を迎えるフランス人作曲家ドビュッシーにフィーチャーしたスペシャル・シリーズ「光と色彩の作曲家 クロード・ドビュッシー」。「初級編」・「中級編」・「総括編」と3回にわたって開催されるこの特別企画では、ドビュッシーの音楽のみならず、フランスのさまざまな文化的背景にまで迫ります。

会場 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

「これでドビュッシーはOK」初心者から専門家まであらゆる人に捧げるドビュッシーの“ド”から“シ”!

第1回「ドビュッシーの“ド”から“シ”まで」

Du "Do" au "Si", dans la musique de Debussy

2018年10月13日 |土| 14:00開演

〈全席指定〉一般:3,000円/会員*:2,700円/U-30**:1,500円(当日座席指定 ※要証明)

[ナビゲーター] 岡田暁生(京都大学人文科学研究所教授)

[ピアノ] 中川俊郎、小坂圭太



[プログラム] ~オール・ドビュッシー・プログラム~ 《夜想曲》より 第2曲《祭り》(2台ピアノ版)、《弦楽四重奏曲》op.10より 第1, 2楽章(4手連弾版)
《小組曲》より《小舟にて》、《2つのアラバスク》より 第1番 《ピアノのための12の練習曲》より 抜粋 ほか

「ドビュッシーを、もっと!」一歩進んで、パリのサロン・コンサートを味わう

第2回「ベル・エポック ~サロン文化とドビュッシー~」

Belle Époque: Salons et Debussy

2018年11月10日 |土| 14:00開演

〈全席指定〉一般:4,000円/会員*:3,600円/U-30**:2,000円(当日座席指定 ※要証明)

[ナビゲーター] 椎名亮輔(同志社女子大学学芸学部音楽科教授) [ソプラノ] サロメ・アレル

[ピアノ] 永野英樹 [フルート] 大嶋義実 [ハープ] 福井麻衣 [ヴァイオリン] 石川静 [ヴィオラ] 細川泉



[プログラム] フォーレ: ヴェニスの5つの歌/ドビュッシー: ビリテイスの3つの歌/イベール: 2つの間奏曲/
フォーレ: 塔の中の王妃 op.110/ドビュッシー: フルートとヴィオラ、ハープのためのソナタ ほか

ドビュッシーが見た風景を追体験するピアノ・リサイタル

第3回「ドビュッシーが見た風景」

Paysages sonores créés par Debussy

2018年11月23日 |金・祝| 14:00開演

〈全席指定〉一般:5,000円/会員*:4,500円/U-30**:3,000円(当日座席指定 ※要証明)

[ピアノ] バスカル・ロジェ [プレトーク] 鶴園紫磯子(桐朋学園大学講師)



[プログラム] ドビュッシー:《前奏曲集》第1集, 第2集(全曲)

15%お得な3公演セット券 10,000円 [全席指定・3公演共通座席・限定100セット]

発売日 会員*先行:5月13日(日)~5月19日(土) / 一般:5月20日(日)~6月2日(土)

各公演 単券・U-30券** 発売日 会員*先行:6月3日(日) / 一般:6月9日(土)

【会員】京都コンサートホール・ロームシアター京都Club及び京響友の会の会員が対象です。
**【かなりお得/U-30券】30歳以下のお客様限定、各公演50枚限定、引換券にて、当日座席指定。要証明。
当日、証明書をお忘れの場合、追加料金が発生します。あらかじめご了承ください。
シニア割引(70歳以上)/障がいのある方割引:各公演一般料金より1割引
(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱。窓口でご本人様が証明書等をご提示ください)
※未就学児のご入場はご遠慮ください。※公演中止以外の出演者、曲目などの変更による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。
※お支払い後のキャンセルや座席の変更はお受け出来ません。

チケットのお申し込み
京都コンサートホール.....☎ 075-711-3231 [10:00~17:00 / 第1・第3月曜休 ※休日の場合はその翌平日]
ロームシアター京都.....☎ 075-746-3201 [10:00~19:00 / 年中無休 ※臨時休館日を除く]
ロウンチケット.....☎ 0570-000-407(Lコード:54538) ※単券・U-30券のみ取扱。

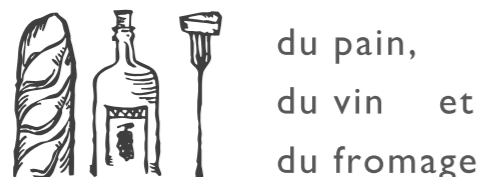
オンラインでもチケットを購入いただけます! <https://www.kyotoconcerthall.org> 京都コンサートホール

特別コラボレーション

京都コンサートホール × 進々堂
KYOTO CONCERT HALL × SHINSHINDO

ご来場の皆さまにもれなく
『光と色彩の作曲家 クロード・ドビュッシー』
記念パティスリーをプレゼント!

フランスにちなんだパティスリーと一緒に、
「音楽」と「食」のコラボレーションをお楽しみください。



進々堂からの美味しい新提案。パンと、ワインとチーズ
そしてフランスの家庭料理を楽しむカフェ・ブラスリー
「ルボンヴィーヴル」



レストラン / 10:00~22:30 (L.O. 21:00)
バーカリー / 6:30~21:00
京都市下京区烏丸通仏光寺上ル
ザ ロイヤルパーク ホテル京都四条1F
<https://www.lebonvivre.jp>

第22回京都の秋 音楽祭
京都・パリ友情盟約締結60周年/日仏友好160周年
ドビュッシー没後100年 スペシャル・シリーズ



*L'art est le plus beau
des mensonges.*

芸術とは、最も美しい嘘である。

クロード・ドビュッシー

光と色彩の作曲家
クロード・ドビュッシー

第1回 「ドビュッシーの“ド”から“シ”まで」(ピアノ・デュオ)

2018年10月13日 |土|

第2回 「ベル・エポック ~サロン文化とドビュッシー~」(室内楽コンサート)

2018年11月10日 |土|

第3回 「ドビュッシーが見た風景」(ピアノ・リサイタル)

2018年11月23日 |金・祝|

[開演時間] 各回14:00 (13:00開場、第3回のプレトークは13:20開始予定)

京都コンサートホール 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

[主催] 京都市/京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) [協力] 株式会社 進々堂
[後援] 村田機械株式会社・朝日新聞京都総局・京都新聞・在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
産経新聞社京都総局・日本経済新聞社京都支社・毎日新聞京都支局・読売新聞京都総局
α-STATION エフエム京都・KBS京都

[助成] 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



第22回京都の秋 音楽祭
京都・パリ友情盟約締結60周年／日仏友好160周年
ドビュッシー没後100年 スペシャル・シリーズ

光と色彩の作曲家 クロード・ドビュッシー

会場 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

第1回 初級編

ドビュッシーの“ド”から“シ”まで

« Du “Do” au “Si”, dans la musique de Debussy »

2018 **10.13** |土| 13:00開場
14:00開演

〈全席指定〉一般… ¥3,000
U-30 (30歳以下)… ¥1,500 [当日座席指定 ※要証明]

Programme

～オール・ドビュッシー・プログラム～ Hommage à Debussy

《小組曲》より〈小舟にて〉／《2つのアラベスク》より 第1番／《レントより遅く》／《前奏曲集第1集》より〈ヴェール〉、〈亜麻色の髪の乙女〉／《夜想曲》より 第2曲〈祭り〉(2台ピアノ版)、《弦楽四重奏曲》op.10より 第1,2楽章(4手連弾版)／《ピアノのための12の練習曲》より〈5本の指のための〉(ツェルニー氏による)、〈3度のための〉、〈装飾音のための〉、〈対比的な響きのための〉／《白と黒とで》

« En bateau » de *Petite suite* / Première arabesque / La plus que lente / « Voiles » et « La fille aux cheveux de lin » de *Prélude livre I* / « Fêtes » de *Nocturnes* (version deux pianos) / 1er et 2ème mouvements de *Premier quatuor*, op.10 (version quatre mains) / « Pour les cinq doigts d'après M. Czerny », « Pour les tierces », « Pour les agréments » et « Pour les sonorités opposées » d' *Études* / En blanc et noir



岡田 暁生 / ナビゲーター・音楽学者

Akeo OKADA (Présentation, Musicologue)

1960年京都生まれ。大阪大学文学部博士課程単位取得退学。ミュンヘン大学およびフライブルク大学で音楽学を学ぶ。現在京都大学人文科学研究所教授。著書「音楽の聴き方」(中公新書、2009年、吉田秀和賞受賞、2009年度新書大賞第三位)、「ピアニストになりたいー19世紀 もう一つの音楽史」(春秋社、2008年、芸術選奨新人賞)、「恋愛 哲学者モーツァルト」(新潮選書、2008年)、「西洋音楽史ークラシックの黄昏」(中公新書、2005年／韓国版、2009年)、「オペラの運命」(中公新書、2001年、サントリー学芸賞受賞)など。「スコラ 坂本龍一 音楽の学校」(NHK)や「名曲探偵アマデウス」(NHK・BS)など、テレビ出演多数。朝日新聞の演奏会評のレギュラー。



中川 俊郎 / ピアノ

Toshio NAKAGAWA (Piano)

桐朋学園大学作曲科卒業。作曲を三善晃、ピアノを末光勝世、森安羅子の各氏に師事。<Music Today '82(武満徹企画構成)>10周年記念国際作曲コンクール第1位。1988年村松賞、2010年、サントリー芸術財団主催「作曲家の個展2009、中川俊郎」の成果に対して第28回中島健蔵音楽賞を受賞。CM音楽界においても「ACC賞」など受賞多数。東芝EMIから、自作のサントリー「烏龍茶CM曲シリーズ」を収録したCD「chai」、「cocoloni utao」、他をリリース。また2017年フォンテックからCD管弦楽作品集「沈黙の起源」を発売。日本現代音楽協会副会長、日本作曲家協議会常務理事、お茶の水女子大学非常勤講師。



小坂 圭太 / ピアノ

Keita KOSAKA (Piano)

東京芸術大学卒業、同大学院修了。在学中より、ソロ・伴奏・室内楽・コレペティトリアやオーケストラの鍵盤楽器等多方面で活動、サントリー・アリオン・アフィニス各財団主催のコンサートやNHKのFMやTV番組にも度々出演している。お茶の水女子大学教授。愛知県立芸術大学、相愛大学でも後進の指導にあたっている。

第22回京都の秋 音楽祭

京都・パリ友情盟約締結60周年／日仏友好160周年
ドビュッシー没後100年 スペシャル・シリーズ

光と色彩の作曲家

クロード・ドビュッシー

会場 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

第2回 中級編

ベル・エポック ～サロン文化とドビュッシー～

Belle Époque: Salons et Debussy

2018 **11.10** |土| 13:00開場
14:00開演

〈全席指定〉一般… ¥4,000
U-30 (30歳以下)… ¥2,000 [当日座席指定 ※要証明]

Programme

フォーレ：ヴェニスの5つの歌／ラヴェル：シェエラザード
ドビュッシー：ピリティスの3つの歌／フォーレ：塔の中の王妃
イベール：2つの間奏曲／サン＝サーンス：ヴァイオリンとハープのための幻想曲
ドビュッシー：フルートとヴィオラ、ハープのためのソナタ

Fauré : Cinq mélodies de Venice / Ravel : Shéhérazade / Debussy : 3 chansons de Biilitis / Fauré : Une châtelaine en sa tour op.110 / Saint-Saëns : Fantaisie pour violon et harpe Op.124 / Ibert : Deux Interludes pour violon, flûte et harpe / Debussy : Sonate pour flûte, alto et harpe



椎名 亮輔 / ナビゲーター・音楽学者

Ryôsuke SHINA (Présentation, Musicologue)

東京大学大学院博士課程満期退学。ニース大学文学部哲学科博士課程修了。同志社女子大学音楽学科教授。著書に「音楽的時間の変容」(現代思潮新社)、「狂気の西洋音楽史」(岩波書店)、「デオダ・ド・ゼヴラック」(アルテス・パブリッシング、第21回吉田秀和賞受賞)、主要訳書に、マイケル・ナイマン「実験音楽」(水声社)、ジャクリヌ・コー「リュック・フェラーリとほとんど何も無い」(現代思潮新社)などがある。



サロメ・アレール / ソプラノ

Salomé HALLER (Soprano)

ストラスブール出身のソプラノ歌手。2000年にフランス国立高等音楽院を首席で卒業。その後、マーティン・ジュスター、ジャン＝クロード・マルゴワール、クリストフ・ルセ、ルネ・ヤコブらの指揮者と共演。オペラの世界では、ベルリン国立歌劇場、モネ劇場、ストラスブールのオペラ・ドゥ・ライン劇場、バルセロナのリセウ劇場など世界一流のオペラ劇場に出演した。ピアニストのニコラス・クリュガーとはフランスのみならず、世界各地でリサイタル公演や録音を行い、アルバム「Das Irdische Leben」は、フランス ディアパソン誌の「ディスクアバリー・オブ・ザ・イヤー」を受賞した。今後、エッセンのフィルハーモニーホール及びパリでも上演を予定している。



永野 英樹 / ピアノ

Hideki NAGANO (Piano)

パリ国立高等音楽院卒業後、パリを中心にヨーロッパで活動する。モントリオール、オルレアン等の国際コンクール入賞を経て、95年よりアンサンブル・アンテルコンタンポランのソロ・ピアニストとして迎えられる。ブレーズはもとより、デイヴィッド・ロバートソン、ジョナサン・ノット等のものでソリストを務め、カーネギーホール、ルツェルン音楽祭、ベルリン・フィルハーモニー等で演奏し、好評を博す。日本では、これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団など、指揮ではシャルル・デュトラ、秋山和慶、井上道義、沼尻竜典、下野竜也らと共演。レパートリーは、現代作品に留まらず古典の作品も多い。村松賞・(98)・出光賞(98)・シヨパン協会賞(99)を受賞。

芸術の都 パリ——ベル・エポックと呼ばれたその当時、
音楽と女と夢に生きた一人の男がいた。
その名は、クロード・アシル・ドビュッシー。

ドビュッシーの音楽に「憧れ」を抱く人は多い。たとえば、誰もが知っているであろう《アラベスク》や《月の光》、そして《亜麻色の髪の乙女》。やわらかな五音階や全音階、輪郭のはっきりとしない旋律線、淡い色彩や光の陰影を思い起こさせる和声の響き——古典派やロマン派の音楽に耳慣れたわたしたちは、そういったもの全てに新鮮さを覚え、未知の領域に足を踏み込んだような気持ちに襲われる。そして、これらの「ドビュッシーらしさ」にある種の「美しさ」を見出し、「癒しの響き」を求めるのだ。しかし、多くの場合、この「憧れ」は「憧れ」のままで留まる。つまり、ドビュッシーの本質まで迫ろうとする機会に恵まれないのである。

1862年にパリ近郊の町サン・ジェルマン・アンレーで生まれたドビュッシーは、1918年に亡くなるまでの56年間、多くの出会いと別れの中で、自問自答を繰り返しながら創作活動に励んだ。その作曲家人生は基本的に幸福では



大嶋 義実 / フルート

Yoshimi OSHIMA(Flûte)

ブラハ放送交響楽団首席フルート奏者、群馬交響楽団第一フルート奏者を経て、現在京都市立芸術大学・大学院教授。日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール等国内外のコンクールに入選入賞。日本人フルーティストとして初めて「ブラハの春国際音楽祭」に出演し、各地の音楽祭にも度々招聘されている。13枚のCDをリリースし、2008年に発表された「モーツァルト・フルート四重奏曲全曲&協奏曲第1番」はヨーロッパの主要音楽誌上においていずれも最高票を獲得。仏ディアパソン誌上では「モーツァルト信奉者たちを統合するための全てを備えている」と賛辞を呈された。エッセイ集「音楽力が高まる17のなに？」も好評を博している。京都市芸術新人賞、藤堂音楽賞の他、受賞歴も数多い。



福井 麻衣 / ハープ

Mai FUKUI (Harpe)

幼少期をスウェーデンで過ごし、ハープに巡り合う。パリ国立高等音楽院修士課程を審査員満場一致の最優秀と審査員特別賞を受賞し、首席で卒業。05年パリ国際ハープ・コンクールにて日本人初の優勝。12年イスラエル国際ハープ・コンクールにて3位と特別賞を受賞。12年度青山音楽賞新人賞、14年「咲くやこの花賞」受賞。CD「ハープの宝宝箱」が「レコード芸術」誌14年8月号にて特選盤に選ばれる。セイジ・オザワ松本フェスティバルの公演に参加。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、FM大阪「くらこれ！」に出演。松尾正代、吉野篤子、I.モレットィ各女史に師事。08、09年ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。ヨーロッパ、アジア、日本各地にて演奏活動を行う。【オフィシャル・サイト】http://maifukui.com



石川 静 / ヴァイオリン

Shizuka ISHIKAWA (Violon)

ヨーロッパ、日本を中心に世界の第一線で活躍するヴァイオリニスト。ウィニアフスキー国際コンクール第2位、エリザベート王妃国際コンクールなど、多数の著名コンクール入賞歴を持つ。チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン国立歌劇場管弦楽団、ゲヴァントハウス管弦楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー、レニングラード・フィルをはじめ、世界有数のオーケストラと共演、日本各地のオーケストラの定期演奏会に出演し、ソリストとしての評価も高い。芸術選奨新人賞、芸術最優秀賞を贈られている。ブラハアカデミー卒の同窓者同士で組まれたクベリックトリオとの活動は20数年に及び世界各地で活躍中。



細川 泉 / ヴィオラ

Izumi HOSOKAWA (Alto)

京都市立芸術大学院在学中にヴィオラに転向し、同大学院を修了。ジュネーヴ高等音楽院において、今井信子氏に師事、室内楽をガボール・タカーチ＝ナジ氏の元で研鑽を積み、2014年に修了。スイスのヴェルビエ音楽祭に参加し、Verbier Festival Orchestra 2014,2015,2016で演奏。シャルル・デュトラ、ヴァレリー・ゲルギエフ、ズービン・メーターなどの現代を代表する指揮者の元でオーケストラの研鑽を積み。長岡京室内アンサンブルメンバー。ソロ・リサイタル、室内楽など積極的に演奏活動を行っている。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2017年日本演奏連盟と文化庁の主催でいずみホールにてソロ・リサイタルを開催。2018年1月より九州交響楽団首席ヴィオラ奏者。

あったが、時に絶望の淵に陥り、また時に悲しみに明け暮れるものでもあった。これらの人生の機微は、彼の作品の中に顕著に表れているが、これはドビュッシーがいかに人間味に溢れた人物であったかということを示す一つのバロメーターになるだろう。ドビュッシーの人生や思想、作曲観などを知れば、それまで彼の音楽に対して抱いていた淡い「憧れ」が良い意味で崩れ去り、わたしたちの知らないドビュッシーが出現するかもしれない。

2018年は、そんなドビュッシーの没後100年の年にあたる。京都・パリ友情盟約締結60周年／日仏友好160周年の年でもある今年、京都コンサートホールでは、この不思議な巡り合わせにさまざまな縁を感じながらドビュッシーにまつわる3つのコンサート・シリーズを特別企画した。それぞれ「初級編」・「中級編」・「総括編」と位置づけられており、段階的にドビュッシーを知ることが出来る仕組みになっている。もちろん、ドビュッシーのことをまったく知らない方から専門的に学ぶ人まで幅広い方々に楽しみたいだけでなく同時に、どの回から聴いていただいてもドビュッシーを身近に感じていただける内容でプログラミングされている。ドビュッシーを知る、多彩な専門家・演奏家と共に、彼特有の「エッセンス」を感じ取っていただきたい。(京都コンサートホール事業企画課)

第3回 総括編

ドビュッシーが見た風景

Paysages sonores créés par Debussy

2018 **11.23** |金・祝| 13:00開場
13:20プレトーク
14:00開演

〈全席指定〉一般… ¥5,000
U-30(30歳以下)… ¥3,000 [当日座席指定 ※要証明]

Programme

ドビュッシー：《前奏曲集》第1集、第2集(全曲)
Debussy : Préludes Livres 1 & 2(Intégrale)



パスカール・ロジェ / ピアノ

Pascal ROGÉ (Piano)

フランスを代表するピアニスト。パリの音楽一家に生まれ、パリ国立高等音楽院を首席卒業後にJ.カッチェンに師事。1971年ロン＝ティボー国際コンクール優勝。世界の名立たるオーケストラと、マゼール、ラトル、マズア、ヤンソンス、デュトラ等の指揮者と共演している。17歳で名門ロンドン／デッカの専属アーティストとなり、ブーランクとラヴェルの全集やサティの作品集など、数多くの名盤をリリース。オニックスからはドビュッシーの全集などが高評を博す。2014年ジュネーヴ国際音楽コンクールのピアノ部門審査員長。



鶴園 紫磯子 / プレトーク

Shikiko TSURUZONO (Présentation avant le concert)

パリ国立高等音楽院ピアノ科および大学院室内楽研究課程修了。現代音楽を代表する作曲家メシアンとデュティユーの両夫人に20世紀音楽の奏法と芸術的背景を学ぶ。またソルボンヌ大学で美術史、音楽史を学ぶ。1977年ジュネーブ国際コンクール室内楽部門銀賞受賞。論文「近代フランス音楽にあらわれた東洋と日本」で1982年度ジャポニスム学会賞を受ける。「音楽と美術の融合」をテーマに美術館、大学などで講演、演奏活動を展開。桐朋学園大学ピアノ科講師、日本フォーレ協会役員。

チケットのお問い合わせ・お申し込み
京都コンサートホール
www.kyotoconcerthall.org
☎075-711-3231
10:00～17:00
第1・第3月曜日 ※休日の場合はその翌平日
〒606-0823 京都市左京区下鴨本町1-26
(地下鉄烏丸線「北山」駅①③番出口南へ5分)



オンラインチケット購入 <https://www.kyotoconcerthall.org> 京都コンサートホール

ロームシアター京都 ☎075-746-3201 (10:00～19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く)
ローソンチケット ☎0570-000-407 (Lコード:54538) ※単券・U-30券のみ取扱。
※都合により内容等変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。 ※未成年者の入場はご遠慮ください。(記入室あり/1歳以上/定員有/有料1,000円/各公演日の1週間前までに要予約 ☎075-711-2980)